



武雄市立東川登小学校 令和6年度 学校便り 第8号

笑顔さんさん 東っ子



令和6年7月11日 文責 校長 福田 啓子

あと少し梅雨が続きそうですが、晴れた日の空には積乱雲が見られるようになりました。雨上がりの日は、朝からセミの元気な鳴き声が響きます。子ども達もセミの抜け殻を見つけたりアゲハチョウやバッタのとぶ（飛ぶ・跳ぶ）姿に歓声を上げたりしています。1年生が植えたアサガオも花を咲かせ始めました。本格的な夏がすぐそこまで来ています。

子ども達が楽しみにしている夏休みも目前です。学校では7月までの学習のまとめをしたり、夏休みの学習の準備をしたりしています。夏休み前で気持ちがそわそわしがちですが、こういう時こそ子ども達には落ち着いて行動してほしいと思います。



熱戦が繰り広げられました（7月6日 市連Pミニバレーボール大会）



市連Pミニバレーボール大会が行われました。第1試合は橘小チームとの対戦でした。惜しくも勝利となりませんでした。終盤にしたがいだんだん調子が上がっていたので第2試合への期待が膨らみました。第2試合は武雄北中との対戦でした。フルセットまでもつれる接戦となりましたが、粘り強くボールを拾ってつないだ結果、勝利を収めることができました。大会に向けての3度の練習、大会当日とたくさんの保護者の皆様に参加していただきました。応援も他校に負けない人数と盛り上がりでした。東川登小育友会のネットワーク・フットワーク・チームワークの強さを実感しました。川内育友会長、山口秀和母親委員長、山口さおり副委員長様はじめ、大会に関わってくださった皆様、本当にありがとうございました。

外部講師の方による授業（金融教室・DV等予防講座・大豆の学習など）

今年も地域の方や専門家の方を講師として招いて、授業を行っていただいています。7月は1年生が金融教室（講師：郵便局の方）、5年生がDV等予防講座（講師：DV総合対策センター所長）を行っていただきました。来週は3年生が大豆の種まきを予定しています（講師：JAさが）。専門の方による授業のよさは、子ども達の納得感や実践意欲の高まりとして表れています。また、その方が現在携わっていらっしゃる職業を知る機会にもなっています。



花まる意見交換会（7月11日）

夏休み前の最後の花まるタイムの後、花まる支援員の方々と意見交換会を行いました。子どもの育ちを地域の方がしっかりと支えてくださっていることを言葉の端々から感じました。9月からもよろしくお願いします。

